

平成 30 年 9 月 7 日

氷見市長 林 正之 様

藪田区長 屋敷 龍巳



垂姫川の恒久対応工事について

先般の短時間集中豪雨で地区の奥部を流れる垂姫川が氾濫し、道路の水没・水田への土砂流入等が発生しました。これまでも雨量の多い時には、氾濫の危機や路肩の土砂崩れなどが発生し、その都度応急的な対応を図ってきました。修復工事は先人たちから現在の我々まで繰り返されてきたのですが、今回の短時間集中豪雨や台風、今後に起きる可能性のある大雨による被害は、このまま放置すれば住民の安全の確保が困難となります。常に大きな不安が付きまとうこととなります。問題点として以下

1. 避難情報が発令されても避難が困難な状況である。
2. 水田への被害が繰り返されている。
3. 大雨の度に小規模な土砂崩れが発生し、範囲が広がっている。

そこで河川全体の調査・点検と恒久的な修復工事のお願いをします。また、計画概要が決まればその都度、地区との対話と合意のもとに事業を進めて頂くよう申し添えます。

